地域国際化連絡会議及び多文化共生地域会議（九州・沖縄ブロック）

おおいた国際交流プラザ

説明項目

- 大分県における地域国際化協会について
- おおいた国際交流プラザの取組み

（1）ミッション

（2）取組みの５本柱

大分県における地域国際化協会について

年度	できごと
平成元年7月	**財団法人大分県国際交流センター（大分県地域国際化協会）設立** 主な事業：国際交流事業、留学生関連事業（2000年APU開学）等
平成17年3月	財団法人大分県国際交流センター（大分県地域国際化協会）解散 国際交流事業→大分県文化スポーツ振興財団で実施 留学生関連事業→「大学コンソーシアムおおいた」へ移管
平成17年4月	**大分県文化スポーツ振興財団一部門「おおいた国際交流プラザ」として再スタート**
平成25年4月	大分県文化スポーツ振興財団→公益財団法人　大分県芸術文化スポーツ振興財団に移行

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団

□目的

大分県立総合文化センター及び大分県立美術館を拠点として、県民の幅広い欲求に応えられる多様な文化事業やスポーツの振興に関する事業を実施するとともに、県民と外国人の相互理解と友好親善の増進に努め、もって潤いのある県民生活の創造と健やかで個性ある地域づくりに寄与することを目的とする。

□沿革

- 平成 8年 2月　財団法人大分県文化振興財団設立
- 平成 10年 9月　大分県立総合文化センター開館
- 平成 17年 4月　財団法人大分スポパーク21および財団法人大分県国際交流センターと合併
- 〃　管理する県立総合文化センターにネーミングライツを導入し、施設名に “iichiko” を冠する。
- 平成 18年 4月　県立総合文化センターを管理する指定管理者となる。
- 平成 25年 4月　公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団に移行
- 平成 25年 10月　県立総合文化センターと県立美術館を一括管理する指定管理者となる。
- 平成 27年 4月　大分県立美術館開館

□基本財産

1億3千万円

□役員

評議員：佐藤樹一郎	理事長：広瀬　勝貞	理　事：戸口　勝司	監　事：安部　茂
評議員：立花　旦子	専務理事：中島　英司（総合文化センター 館長）	理　事：板井　良助	監　事：古庄　研二
評議員：小手川強二	理　事：田沢　裕賀（美術館長）	理　事：川瀬麻由美	
評議員：桑野　和泉	理　事：町田　智子	理　事：山出　淳也	
評議員：赤松健一郎		理　事：若林　　拓	

□中期経営戦略計画（2023年度～2027年度）

① 県立美術館、県立総合文化センターにおける「出会いと五感」をテーマにした芸術文化の拠点創造
② 芸術文化ゾーンを拠点とするネットワークづくりとアートを活用した新しい価値の創造
③ 大分発のクリエイティブ人材の育成
④ 利用者の視点に立った安全で快適な施設管理と財団経営基盤の強化
⑤ 外国人住民等が安心して暮らし、働き、学べるための生活支援・コミュニケーション支援や県民の国際交流の促進等を通じた多文化共生の推進

「五感の翼」を広げよう！ 大分県芸術文化ゾーン

大分県立総合文化センター
iichiko総合文化センター

生活文化創造の拠点づくりに向けて、NHK大分放送局、民間施設（ホテル、店舗等）との複合施設として平成10年9月開館

□**iichiko グランシアタ**（客席数1,966席）
音楽、演劇、オペラ、バレエ、舞踏等あらゆる舞台芸術に対応できる多機能ホール

□**iichiko 音の泉ホール**（客席数710席）
室内楽、独奏等のクラシックコンサートなど生演奏のコンサートを主目的とする音響を重視したホール

□**iichiko アトリウムプラザ**（約1,400㎡）
ガラスで囲まれた屋内広場で、憩いの空間となりイベント広場ともなる

□**iichiko スペース・ビー**（練習室10室、映像小ホール、県民ギャラリー）

□**会議室**（6室）　□**駐車場**（295台）

OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

シンプルな箱型の建物をガラスで覆い、3階外壁やベデストリアンデッキは、竹工芸をイメージさせるデザインが施されている。
南側の水平折り戸を開けることで、街に開かれた懐の深い空間を創出することもできる。
建築設計は、世界的に活躍する建築家 坂 茂 氏
平成27年4月24日開館

□**展示室A・B、コレクション展示室**（床面積3,883㎡）
□**第1・2収蔵庫等**（床面積2,330㎡）
□**アトリエ・研修室等**（床面積977㎡）
□**ミュージアムショップ・カフェ等**（床面積1,678㎡）
□**駐車場**（250台（うち、地下駐車場107台））

おおいた国際交流プラザ

「国際相互理解や友好親善」、「在住外国人の支援」のための各種事業を実施　平成17年4月開所

□**相談事業**（専門家相談・多言語相談）
□**交流スペース・相談室等**
□**大分県外国人総合相談センター**

おおいた国際交流プラザの概要

- 全国で最小規模の地域国際化協会？
- 組織体制（令和6年4月1日現在）

  所長（財団専務理事が兼務）、次長以下５人で運営

  JICA九州の国際協力推進員が同室に駐在

おおいた国際交流プラザのミッション（財団中期計画【５本柱】）

外国人住民等が安心して暮らし、働き、学べるためのコミュニケーション支援や県民の国際交流の促進等を通じた多文化共生の推進

1　県民・外国人住民等に広く開放された**国際交流の拠点づくり**

2　**大分県外国人総合相談センターの運営**等による外国人住民等の生活支援

3　**日本語教育**の充実等による**コミュニケーション支援**

4　**災害時等の**外国人住民等に対する地域の**支援体制づくり**の促進

5　**国際交流団体**への支援と**ネットワーク化**の推進

1　県民・外国人住民等に広く開放された国際交流の拠点づくり

①外国語図書・おおいた国際交流プラザ交流スペース

②語学ボランティアによる語学講座の開催（インドネシア、ベトナム、イタリア語）

③県国際交流員によるフリー・トーク・クラス（Free Talk Class）の実施

④国際理解講座（各国の文化・歴史の紹介、料理教室の開催）

⑤広報誌の季刊発行

1 ー①おおいた国際交流プラザ交流スペース・外国語図書

おおいた国際交流プラザ アクセス

おおいた国際交流プラザ交流スペース

１－②語学ボランティアによる語学講座
（ベトナム語・インドネシア語・イタリア語）

ベトナム語講座

インドネシア語講座

イタリア語講座

１－③県国際交流員による **Free Talk Class**（英語・韓国語・中国語）の実施

Free Talk Class英語

Free Talk Class韓国語

Free Talk Class中国語

１－④国際理解講座
（各国の文化・歴史の紹介、料理教室の開催）

アメリカ・ユタ州編

文化や経済、地理、宗教、近隣州との相違点などの講演

イタリア編

建築、食、スポーツ、地理、歴史、欧州連合(EU)などの講演

韓国料理編

韓国で普段食べられている料理を調理し食べながら食文化等に触れる

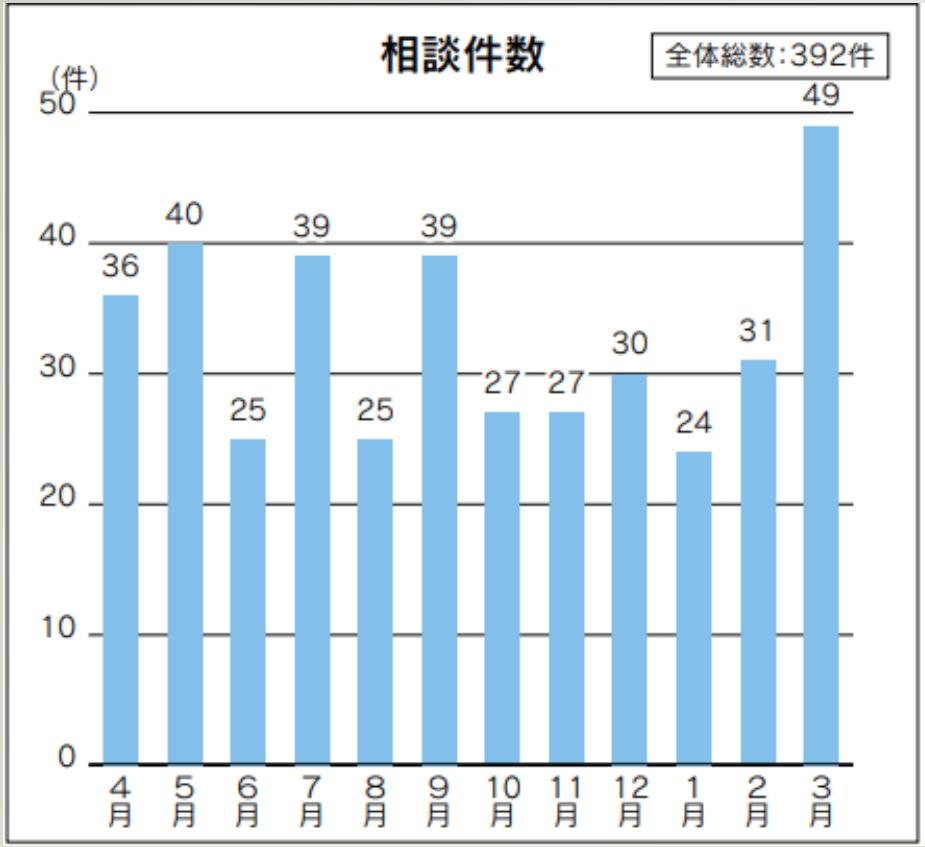
２　大分県外国人総合相談センターの運営等による外国人住民等の生活支援

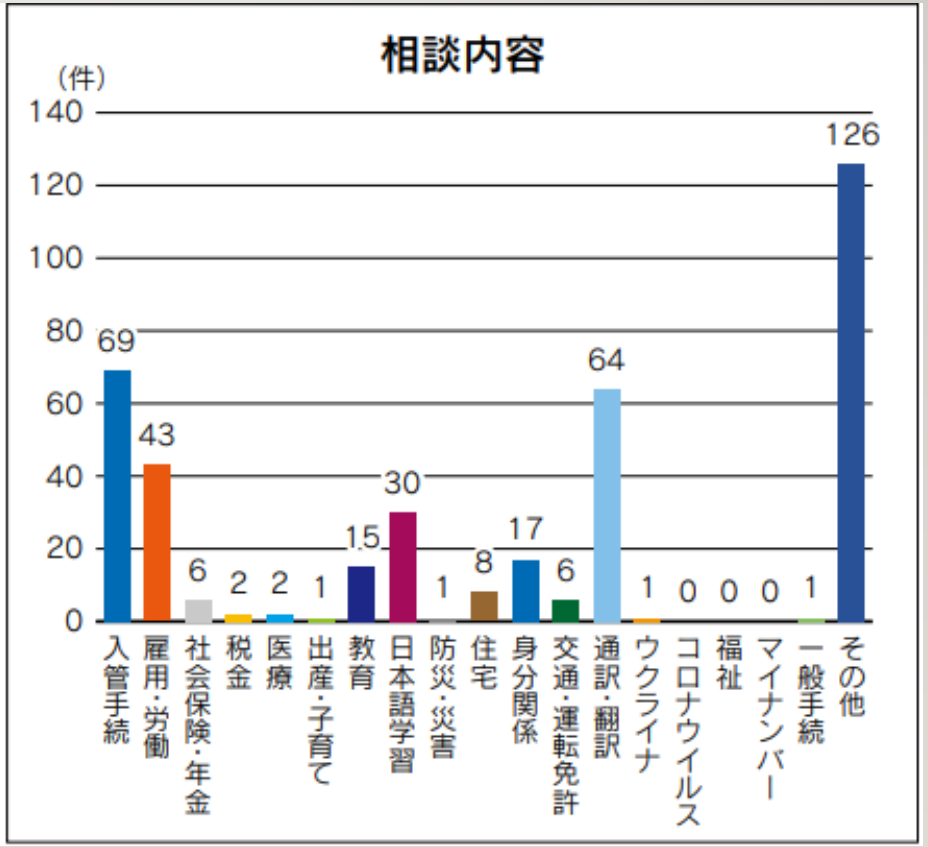
- 大分県外国人総合相談センターの概要（令和元年６月末開所。大分県から受託）
- 日曜・祝祭日、第２・４月曜日、及び年末年始の休暇を除き、

  10：00～17：00に開所（令和５年度　269日）
- 毎週土曜日午後　法律専門家相談（弁護士+行政書士）
- 中国語相談、タガログ語相談（それぞれ月５回）
- その他に地域日本語教室等に委託

相談室

令和５年度　相談件数・相談内容





３　日本語教育の充実等によるコミュニケーション支援

日本語教室・日本語ボランティアの育成

① 初級編（５Ｈ×３日）

令和５年度　受講者４５名（延べ１１２名）

② 中級編（ ５Ｈ×３日）

令和５年度　受講者２２名（延べ５１名）

（初級編、中級編とも講師はAPUの本田教授）

③ 実践編（日本語おしゃべり会）　参加者６８名

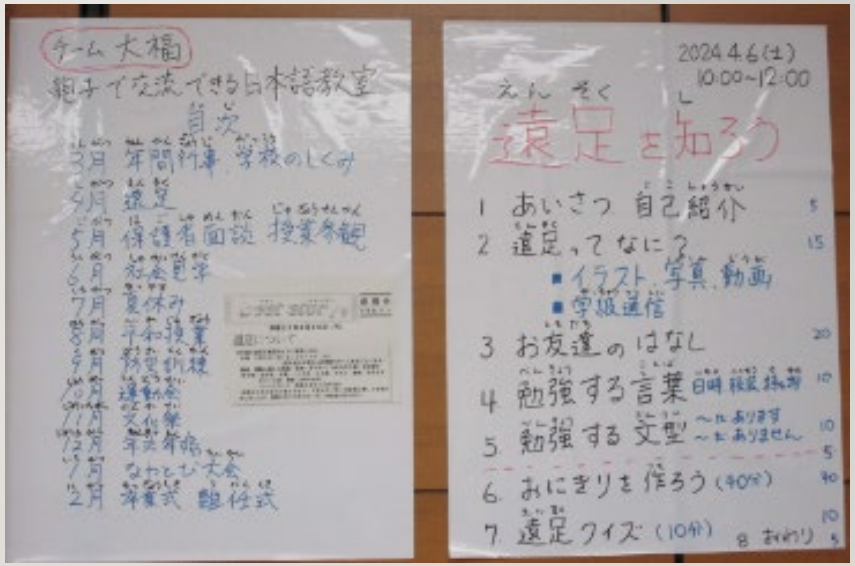
① 日本語教室・日本語ボランティア研修（初級編）

グループワーク

グループワークで作成した
発表シート

② 日本語教室・日本語ボランティア研修（中級編）

グループワーク



グループワークで作成した教材

③ 日本語教室・日本語ボランティア研修（実践編）

発表の様子

発表者みんなで記念撮影

発表者の応援に来た方々

4　災害時等の外国人住民等に対する地域の支援体制づくりの促進

災害時外国人支援セミナー（行政職員）の開催

災害時外国人支援セミナー（ボランティア等）の開催

５　国際交流団体への支援とネットワーク化の推進

おおいた国際交流プラザに登録している国際交流団体数：６０団体（大学・経済団体等含む）

国際交流団体等活動活性化支援補助金の概要

国際交流団体の活動支援（国際交流団体等活動活性化事業補助金）

１　目的

県内の国際交流団体等が行う多様な文化・スポーツ交流事業又は県民と在住外国人との交流・支援事業等を促進する

２　補助金額

１団体３０万円を限度

３　予算額等

毎年度１５０万円を措置（実績：毎年度３団体程度）

国際交流団体ネットワーク会議の開催

県内で活動する国際交流団体間の連携を強化し、各団体の活動状況や課題等を共有することで外国人住民が安心して暮らし、働き、学べる地域づくりにつなげることを目的に設立（令和４年度）

（令和５年度の実績）

◯参集範囲

在住外国人等のコミュニティ団体及び交流・支援団体や関係機関など約２０団体

◯開催実績

第１回　　６月２４日　各団体の今年度事業紹介等

第２回　１１月１８日　講演会等

国際交流団体ネットワーク会議

令和５年度　１回目

令和５年度　２回目

ご清聴ありがとうございました